

中期経営計画(2022-2028)の進捗

計画の概要

経営方針

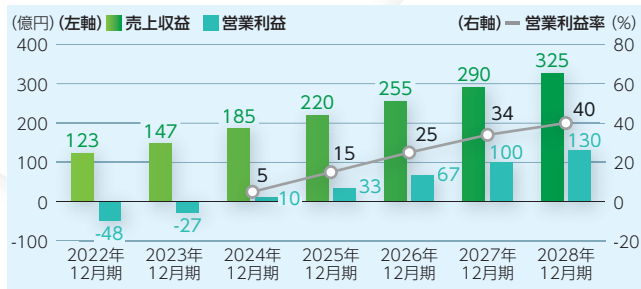
モビリティ産業のDX推進を通じて、オンリーワンのプラットフォームカンパニーに進化

基本戦略

2022年からの本格展開となる『.cシリーズ』を提供し、「クラウドの浸透」を図ると同時に、クラウドサービスの機能強化やメニュー多様化など、「サービスの拡張」を推進

▶ 連結業績計画

(2022年2月9日公表時点)



2022年12月期 上期の進捗

▶ 主な取り組み

『.cシリーズ』の機能強化

- ・ローン連携機能を搭載 (2022年6月1日発表)

『.cシリーズ』をお使いのお客様(自動車整備事業者など)はトヨタファイナンスの金融サービスをカーオーナーに提供することができるようになりました。

新たなSaaSメニューの展開

- ・『電帳.DX』をリリース (2022年5月17日発表)

電子取引での取引関連書類の電子保存や送信、電子請求書の発行など、改正電子帳簿保存法に対応しています。

▶ 業績進捗

『.cシリーズ』などSaaSの販売は順調

- ・新規のお客様(従来の当社ソフトウェアを使っていないお客様)への販売は想定以上に推移
- ・既存のお客様(従来の当社ソフトウェアを使っているお客様)への販売は計画通りに推移

中期経営計画の初年度(2022年12月期)は業績計画を超過する見込み

- ・2022年12月期の連結業績予想を上方修正 (2022年8月9日発表)

売上収益 127億円(前回予想比+4億円)

営業利益 40億円の損失(前回予想比+8億円)

サステナビリティに関するトピック

当社は2021年12月、国連が提唱する「国連グローバル・コンパクト（以下、UNGC）」に署名し、参加企業として登録されました。「コンパクト」とは「盟約」のことを指します。現在では、世界で17,500社以上、日本で500社以上（2022年7月時点）の企業・団体が、「人権」「労働」「環境」「腐敗防止」の4つの領域における10原則を支持しています。参加企業は健全なグローバル社会を築くために国連と手を結び、責任ある企業市民として持続可能な社会づくりへの貢献に取り組んでいます。

当社もUNGCに署名することで、企業姿勢を明確に表明しています。そのうえで、「感謝と喜び」の心を根本とする企業理念のもと、ステークホルダーや社会からの要請に応えるとともに、持続可能な開発目標（SDGs）の達成に貢献していきます。



当社の活動概要については
当社のホームページをご覧ください。

<https://www.broadleaf.co.jp/sustainability/>



UNGCに関する詳細はこちらをご参照ください。

●グローバル・コンパクト・ネットワーク・ジャパン
<https://www.ungcn.org>

●国連グローバル・コンパクト本部 WEBサイト（英語）
<https://www.unglobalcompact.org>



国連グローバル・コンパクトの10原則

人権	原則1	人権保護の支持と尊重
	原則2	人権侵害への非加担
労働	原則3	結社の自由と団体交渉権の承認
	原則4	強制労働の排除
	原則5	児童労働の実効的な廃止
	原則6	雇用と職業の差別撤廃
環境	原則7	環境問題の予防的アプローチ
	原則8	環境に対する責任のイニシアティブ
	原則9	環境にやさしい技術の開発と普及
腐敗防止	原則10	強要や贈収賄を含むあらゆる形態の腐敗防止の取り組み